

計 画 事 業 の 概 要

(単位：千円)

施 策 ・ 事 業 名	事 業 費	事 業 の 概 要
	平成30年度	
まちづくり編 あんしん・あんぜん ～みんなが安心して暮らせる安全なまち～		
地域福祉の推進		
高齢者自立支援ひろば事業見直しに伴う社協地域福祉活動の強化 ★	142,078	県の高齢者自立支援ひろば事業の見直しに伴い、これまで行っていた災害復興住宅での住民交流事業から地域全体で支え合う事業として実施するため、社協地域福祉活動を強化する。
生活支援コーディネーター設置事業 ★	49,440	高齢者の社会参加の促進及び生活支援サービスの充実に向けて、地域での資源開発・ネットワークの構築・ニーズと取組みのマッチングを行う生活支援コーディネーターを配置する。 ・平成30年度：生活支援コーディネーター2名増員（4名→6名）
西宮市共生型地域交流拠点運営等補助金交付事業 ★	22,500	高齢者の社会参加と地域における支えあい体制づくりの拠点として、平成26年度から実施してきた「ふれあい支え合いセンター」事業を一部見直し、「共生型地域交流拠点」として整備する。 ・平成30年度：共生型地域交流拠点2か所新設（3か所→5か所）
高齢者福祉の充実		
地域包括支援センター運営事業 ★	338,337	高齢者が住み慣れた地域でその人らしく生活が継続できるよう、包括的および継続的に支援を行うため、平成18年度より設置している地域包括支援センターについて、人員体制の整備を行い、更に機能の充実を図る。
地域のショートステイ整備補助事業	5,000	介護保険サービスでニーズの高いショートステイの整備のため、デイサービス併設型の基準該当短期入所生活介護を地域のショートステイとし、整備に対し、一部補助を行う。
高齢者交通助成事業 ★	343,105	高齢者の社会参加を促し、介護予防につながる健康づくり・生きがいつくり等を促進するために外出を支援する。
介護認定調査事務委託事業 ★	7,901	介護認定申請から結果通知までの期間を短縮するため、市で行っている訪問調査の一部を委託する。

注) 施策・事業名欄の右端「★」は消費的事業を示す。

計 画 事 業 の 概 要

(単位：千円)

施 策 ・ 事 業 名	事 業 費	事 業 の 概 要
	平成30年度	
養護老人ホーム改修事業	4,320	施設・設備の老朽化に対応するとともに、入所者が安全に入浴できるように浴室の大幅な改修を行う。
障害のある人の福祉の充実		
民間障害福祉施設整備補助事業	323,539	障害者が地域で安心して生活できる社会を構築するため、グループホーム等の整備に対し、一部補助を行う。 ・平成30年度：すずかけ作業所移転整備補助他
総合福祉センター等福祉ゾーン再整備事業	175,915	福祉会館の老朽化への対応やいずみ園の環境改善、総合福祉センター内で実施している総合相談窓口などの機能を強化するため、総合福祉センター等の再整備を行う。 ・平成30年度：総合福祉センター改修工事
障害者自立支援施設いずみ園管理運営補助事業 ★	21,923	重度の知的障害者を多数受け入れている「障害者自立支援施設いずみ園」において、指定管理者制度による運営から、民設民営化となるが、支援員を加配するために要する経費等に対して引き続き補助を行う。
障害福祉サービス管理システムの更新 ★	36,625	障害福祉サービス支給管理システムの更新を行う。平成30年度にシステムの開発を行い、平成31年度に導入する。
総合福祉センター改修事業	31,696	総合福祉センター内の老朽化した設備において、現に損耗が激しく更新を急ぐものから計画的に更新し、市民が安心して利用できる安全な施設として整備する。 ・平成30年度：温水ヒーター等更新工事
こども未来センター事業の充実 ★	7,477	保護者の子供の発達への理解を促すため、「ペアレント・プログラム」の充実を図るほか、一般市民向けに発達障害についての理解を深める講演会を開催する。 また、人工呼吸器を装着しているなど通常のタクシーでは登園できない「わかば園」の園児と保護者について、福祉タクシーを借り上げ通園体制の充実を図る。
西宮市立北山学園施設整備事業	13,276	老朽化した施設の長寿命化を図るとともに、園児にとって快適な療育環境の整備に取り組む。 ・平成30年度：衛生環境の向上のため、2階トイレ室を乾式化するとともに、便器等を更新する。

注) 施策・事業名欄の右端「★」は消費的事業を示す。

計 画 事 業 の 概 要

(単位：千円)

施 策 ・ 事 業 名	事 業 費	事 業 の 概 要
	平成30年度	
生活自立の援助		
生活保護法に基づく医療扶助に係る委託業務 ★	11,587	生活保護法に基づく医療扶助給付に係る、医療券・調剤券の発券業務等について、大量かつ定型的な業務を外部委託する。
健康増進と公衆衛生の向上		
北口保健福祉センター検診施設受診環境の改善 ★	188,842	北口保健福祉センター検診施設では、特定健診・長寿健診や各種がん検診等を実施しているが、市民ニーズが高いため、開催日を増やして受入枠の拡充を行うことで、受診環境の改善を図る。
医療サービスの充実		
中央病院医療機器等整備事業	70,000	医療水準の維持・向上のため、耐用年数を経過した医療機器の更新を行う。〔病院事業会計〕
中央病院施設修繕事業	15,000	患者の安全性を確保し、病院運営に支障をきたさないよう、施設・設備の修繕を行う。〔病院事業会計〕
中央病院大規模改修事業	249,910	県立西宮病院と統合するまでの現施設の機能維持のため、老朽化した施設・設備の改修を行う。〔病院事業会計〕 ・平成30年度：病室等施設・設備改修工事
医療保険・医療費助成・年金制度の安定		
国民健康保険被保険者負担軽減のための国保特別会計への繰出金 ★	700,000	一般会計から国民健康保険特別会計への繰り出しを行うことにより、保険料率の抑制と特別減免を実施し、高齢者や低所得者が多い国民健康保険被保険者の保険料負担の軽減を図る。
高額療養費管理事業 ★	31,590	都道府県単位化に際し、連携が求められる高額療養費該当回数判定等のデータについて適切に管理できるようシステム改修を行う。

注) 施策・事業名欄の右端「★」は消費的事業を示す。

計 画 事 業 の 概 要

(単位：千円)

施 策 ・ 事 業 名	事 業 費	事 業 の 概 要
	平成30年度	
後期高齢者医療制度電算システム改修事業 ★	17,280	保険料延滞金徴収業務に関し、後期高齢者医療制度電算システムを改修し、延滞金計算事務の効率化を図る。
災害・危機に強いまちづくり		
南海トラフ巨大地震等対策事業 ★	74,451	南海トラフ巨大地震等の大規模災害に対する備えとして、小学校区防災訓練のほか、非常用物資備蓄・倉庫の整備、洪水避難計画の策定、災害時要援護者避難に向けた取り組み等を行う。
防災力強化事業 ★	33,475	第二庁舎（危機管理センター）が完成するまでも発生し得る大規模災害への対応力を強化するため、現状のシステムや資機材等の整備を行う。 ・平成30年度：停電対策機能、情報通信機能及び業務継続性の強化
防災情報システム整備事業	7,704	危機対応の重要項目とされる情報の収集、解析、配信について対災性、迅速性、効率性、継続性等の強化を図るため、防災情報システムを構築する。 ・平成30年度：システム発注、既存設備移設計画
道路防災事業	14,000	道路法面・擁壁やボックスカルバートの予防的な修繕による長寿命化や更新を行う。 ・平成30年度：甲陽園西山町外（詳細設計）、苦楽園一番町（道路防災工事）
急傾斜地等崩壊対策事業	27,500	がけ崩れ災害への対策が必要な市有施設について安全を確保する。
消防・救急救助体制の充実		
消防団車両等整備事業	52,812	長期使用により主性能が低下した車両を計画的に更新する。 ・平成30年度：門戸、上ヶ原、瓦木

注) 施策・事業名欄の右端「★」は消費的事業を示す。

計 画 事 業 の 概 要

(単位：千円)

施 策 ・ 事 業 名	事 業 費	事 業 の 概 要
	平成30年度	
消防団車庫整備事業	137,557	老朽化した消防団車庫を、消防団の活動拠点にふさわしい構造及び機能を備えた施設に建替える。 ・平成30年度：(工事) 中野分団、門戸分団 (設計) 生瀬分団、用海分団
消防訓練施設整備事業	495,390	総合的な部隊訓練が実施できる消防訓練施設を甲子園浜に整備する。 ・平成30年度：建設工事
瓦木消防署甲東分署建替事業	46,597	新庁舎運用開始に伴い、旧庁舎の解体工事を行う。 ・平成30年度：旧庁舎解体工事
西宮消防署建替事業	26,858	老朽化、狭隘化した消防庁舎を、西宮市の基幹消防署にふさわしい庁舎に建替える。 ・平成30年度：基本設計、地質調査等
消防緊急情報システム更新整備事業 ★	177,354	現行の消防緊急情報システムを維持管理するとともに、次期消防緊急情報システムへの更新整備を図る。 ・平成30年度：(現行システム) 部分更新リース、再リース等 (新システム) システム調達仕様書策定
消防局車両等整備事業	289,585	長期使用により主性能が低下した車両及び救助用資機材を計画的に更新整備する。 ・平成30年度：水槽付消防ポンプ自動車等
消防水利等整備事業 ★	5,577	老朽化した防火水槽を調査点検する。 ・平成30年度：調査点検
教育訓練用資機材整備事業 ★	2,747	救急隊員の救急技術の維持・向上に必要な教育訓練用資機材を計画的に更新整備する。 ・平成30年度：シミュレーション人形1体

注) 施策・事業名欄の右端「★」は消費的事業を示す。

計 画 事 業 の 概 要

(単位：千円)

施 策 ・ 事 業 名	事 業 費	事 業 の 概 要
	平成30年度	
道路の整備		
阪急電鉄神戸本線連続立体交差検討事業 ★	—	阪急神戸本線の西宮北口駅から武庫川までの平面区間における、鉄道と道路の連続立体交差について検討を行う。 ・平成30年度：関係機関との協議
県事業負担金（阪神本線連続立体交差事業（鳴尾工区））	21,667	阪神電鉄本線の甲子園駅から武庫川駅間（約1.87km）の連続立体交差事業について、費用の一部を負担する。 ・平成30年度：側道及び交差道路工事
阪神本線連続立体交差事業に伴う関連事業	241,000	阪神本線連続立体交差事業の一環として、側道等の整備を行う。 ・平成30年度：側道及び交差道路等工事
鳴尾駅周辺地区土地区画整理事業	251,178	兵庫県が施行している阪神本線連続立体交差事業に併せて、鳴尾駅周辺の道路や駅前広場の整備を行う。 ・平成30年度：駅前広場整備工事等
街路事業	562,444	本市道路網の骨格を形成する都市計画道路の未整備区間の早期整備を図る。 ・平成30年度：競馬場線（用地買収、道路改良工事等）、山手幹線（熊野工区）（用地買収、道路改良工事）、門戸仁川線（概略検討）
道路改良事業	126,370	連絡道路の整備、道路の拡幅、踏切の改良など、道路の改良を行う。 ・平成30年度：青峯連絡道（道路整備工事）、西814号線（道路詳細設計）
道路二次改築事業	148,100	歩道のバリアフリー化や車道の高機能舗装等の道路改築を行う。 ・平成30年度：旧国道、J R 西宮駅前広場（道路改良工事等）

注) 施策・事業名欄の右端「★」は消費的事業を示す。

計 画 事 業 の 概 要

(単位：千円)

施 策 ・ 事 業 名	事 業 費	事 業 の 概 要
	平成30年度	
歩道改良事業	12,782	歩行者等の移動の円滑化を図るため、歩道の交差点部における段差解消を実施する。 ・平成30年度：市内各所（歩道段差解消工事）
歩道新設事業	32,000	交通事故を防止し、歩行者等の通行の安全を確保するため、歩道を新設整備する。
道路附属施設更新事業	299,600	老朽化した道路附属施設（道路反射鏡、道路標識、防護柵、道路照明灯、エレベーター、エスカレーター等）の改修、更新を行う。また、交通安全対策特別交付金を活用することにより、交通事故防止のための施設整備を行う。 ・平成30年度：道路附属施設更新工事、東山台斜行エレベーター改修工事
橋梁改良事業	150,000	老朽化等を理由とする橋梁の架替、改良を行う。 ・平成30年度：西宝橋（仮橋工）
橋梁長寿命化修繕事業	255,299	橋梁の点検や修繕などを行い橋梁の長寿命化を図る。 ・平成30年度：橋梁点検、橋梁補修設計、津田橋外（橋梁補修工事等）
横断歩道橋改修事業	75,710	横断歩道橋の点検や長寿命化修繕、更新を行う。 ・平成30年度：横断歩道橋点検、横断歩道橋補修設計、一里山歩道橋（改修工事）、若草町歩道橋（撤去工事）
道路維持修繕事業（舗装補修事業）	144,000	老朽化した幹線道路の舗装補修を行う。 ・平成30年度：市内各所（舗装補修工事）
公共交通の利便性向上		
甲子園駅改善等整備事業	255,250	甲子園駅のバリアフリー化を含む駅改善事業が平成29年度に完了した。駅周辺部においても引き続き、駅と連携した安全で円滑な交通結節機能の確保や賑わいとうるおいのある駅前空間の整備を阪神電気鉄道（株）と協力して進める。 ・平成30年度：広場整備等

注) 施策・事業名欄の右端「★」は消費的事業を示す。

計 画 事 業 の 概 要

(単位：千円)

施 策 ・ 事 業 名	事 業 費	事 業 の 概 要
	平成30年度	
水の安定供給		
阪神水道企業団への出資金 ★	94,978	市民に安全な水を安定的に供給するため、阪神水道企業団が実施する第5期拡張事業等に対して出資を行う。
上水道施設の整備	2,766,070	施設整備計画に基づき、災害に強い水道システムの構築を目指し、老朽管や各施設の更新及び耐震化を行う。[水道事業会計]
下水道・河川の整備		
水路改築更新事業 ★	15,900	老朽化した水路の改築を計画的に行う。 ・平成30年度：神呪川、北谷川
下水道施設の整備	6,119,931	管渠・ポンプ場、処理場の施設を更新し、機能の維持・強化を図る。また、公共用水域の水質向上のため、高度処理や合流改善事業を進めるとともに、浸水被害の軽減に向け、雨水管渠や流出抑制施設(雨水貯留施設)の整備を進めるほか、武庫川流域下水道整備にかかる建設負担金を支出する。[下水道事業会計]
良好な住宅・住環境の整備		
建築物耐震化促進事業 ★	78,623	耐震診断、耐震補強設計、耐震改修工事の費用の一部を助成することにより、住宅及び多数利用建築物の耐震化を促進する。
市営住宅等改修事業	419,111	平成29年度に中間改定した「西宮市営住宅整備・管理計画」に基づき、住宅の安全性の向上と長寿命化を図るため、既存市営住宅の改修等を行う。 ・平成30年度：外壁改修工事他
市営住宅等整備事業	1,203,821	第1次建替計画の対象団地については、老朽化した市営住宅を建替え、住宅ストックの縮減・更新を図る。また、第2次建替計画の対象団地についても、市営住宅の効果的な建替事業のもとに全体管理戸数を削減していくことで、管理戸数の適正化を図っていく。 ・平成30年度：甲子園春風町第2期建替事業他

注) 施策・事業名欄の右端「★」は消費的事業を示す。

計 画 事 業 の 概 要

(単位：千円)

施 策 ・ 事 業 名	事 業 費	事 業 の 概 要
	平成30年度	
市営住宅等耐震改修事業	50,000	平成29年度に中間改定した「西宮市営住宅整備・管理計画」に基づき、耐震改修を実施する。 ・平成30年度：上ヶ原七番町5・6号棟耐震改修工事
交通安全対策と駐車対策		
自転車駐車場整備事業	22,060	主要5駅を中心に自転車駐車場の整備を行い、市民サービスの向上と放置自転車の減少に努める。 ・平成30年度：建物式自転車駐車場の劣化度調査ほか
防犯対策の推進		
防犯カメラ設置事業 ★	49,855	通学路など公共性の高い場所に防犯カメラを設置し、維持管理を行う。(100台程度)
防犯カメラ設置補助事業 ★	4,800	自治会及び防犯協会支部・分会等が防犯カメラを新設する際、県の補助金制度の応募要件を満たす機器・施工費用に対して補助金の交付を行う。
防犯灯の直営化及びLED化事業 ★	97,405	防犯灯の設置・維持管理を行う。

注) 施策・事業名欄の右端「★」は消費的事業を示す。